資

新	旧
(表紙)	(表紙)
長野市歴史的風致維持向上計画	長野市歴史的風致維持向上計画
令和2年 月	平成 31 年 3 月
長野市	長野市
長野 甲	長野 巾

新	IB
(目次iv)	(目次iv)
(1) 文化財の保存活用の現状と今後の具体的な計画	(1) 文化財の保存活用の現状と今後の具体的な計画
(2) 文化財の修理に関する具体的な計画	(2) 文化財の修理に関する具体的な計画
(3) 文化財の保存活用を行うための施設に関する具体的な計画	(3) 文化財の保存活用を行うための施設に関する具体的な計画
(4) 文化財の周辺環境の保全に関する具体的な計画	(4) 文化財の周辺環境の保全に関する具体的な計画
(5)文化財の防災に関する具体的な計画	(5) 文化財の防災に関する具体的な計画
(6) 文化財の保存及び活用の普及、啓発に関する具体的な計画	(6) 文化財の保存及び活用の普及、啓発に関する具体的な計画
(7) 埋蔵文化財の取り扱いに関する具体的な計画	(7)埋臓义化財の取り扱いに関する具体的な計画
(8) 文化財の保存活用に関わっている住民、NPO 等各種団体の状況及	(8) 文化財の保存活用に関わっている住民、NPO 等各種団体の状況及
び体制の具体的な計画	び体制の具体的な計画
第7章 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 257	第7章 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 257
1 基本的な考え方 259	1 基本的な考え方 259
(1) 歷史的建造物の保存修理	(1) 歷史的雜造物の保存修理
(2) 良好な市街地の環境や景観の保全・形成	(2) 良好な市街地の環境や景観の保全・形成
(3) 歴史的まちなみの回遊性向上・歴史的道筋の周知	(3) 歴史的まちなみの回遊性向上・歴史的道筋の周知
(4) 伝統的な祭礼等に対する支援及び普及・啓発	(4) 伝統的な祭礼等に対する支援及び普及・啓発
(5) 歴史的風数の調査と活動支援及び普及・啓発	(5) 歴史的風致の調査と活動支援及び普及・啓発
2 歴史的風殺維持向上施設の整備及び管理に関する事業 261	2 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業 261
第8章 歴史的風致形成建造物の指定の方針 ······ 321	第8章 歴史的風致形成建造物の指定の方針 ・・・・・・・・・・ 319
1 歴史的風致形成建造物の指定の方針 323	1 歴史的風致形成建造物の指定の方針
2 歴史的風致形成建造物の管理の指針となるべき事項	2 歴史的風致形成建造物の管理の指針となるべき事項 322
(1) 歴史的風致形成建造物の維持・管理の基本的な考え方	(1) 歴史的風致形成建造物の維持・管理の基本的な考え方
(2)個別の事項	(2)個別の事項
(3) 届出が不要の行為	(3) 届出が不要の行為
(4) 歷史的風報形成建造物一覧	(4) 歷史的風液形成建造物一覧
(5) 歴史的風	(5) 歴史的風致形成建造物の候補
資料編―国・県・市指定等文化財一覧― 329	資料編―国・県・市指定等文化財一覧― 327
- iv -	- jv -

					旧			
77)		新		(P7)				
歷史的劇	C 50 1000 101 0 0	画の作成及び変	更に関する協議並びに認定された計画の実施にか 第 11 条の規定に基づき設置したものである。		歷史的風		画の作成及び変	更に関する協議並びに認定された計画の実施にか 第 11 条の規定に基づき設置したものである。
			平成 31 年 4月1日現在(敬称略)					平成 30 年 4 月 1 日現在 (敬称略)
選出	分野	氏 名	所属団体等		選出区分	分野	氏 名	所属団体等
区分	建築	赤羽 吉人	長野市景観審議会 副会長		A57	建築	赤羽 吉人	長野市景観審議会 副会長
	日本史学	〇 牛山 佳幸	長野市地方文化財保護審議会 会長 信州大学教育学部 特任教授			日本史学	〇 牛山 佳幸	長野市地方文化財保護審議会 会長 信州大学教育学部 特任教授
	商工	◎ 北村 正博	旧川八子& 百子田 竹仁&以文 長野市景郷審議会 会長 長野南工会議所 会頭			商工	◎ 北村 正博	長野市景観審議会 会長 長野南工会議所 会頭
学職経験者団体等	歴史	小林 玲子	長野湖土史研究会 副会長 絵解き日演家		学職経験者 団体等	歴史	小林 玲子	長町御工芸碗/ 芸感 長町郷土史研究会 副会長 絵解き口演家
可协业	建築史	土本 俊和	振評さ 口 (原条 長野市地方文化財保護審議会 職務代理者 信州大学工学部 教授		可协争	建築史	土本 俊和	版 押さ 口 仮 家 長野 市 地 方 文 化 財 保 護 審 議 会 職 務 代 理 者 信 州 大 学 工 学 部 教 授
	建築史	梅干野成央	信州大学工学部 教技信州大学工学部 准教授			建築史	梅干野成央	信州大学工学部 教授信州大学工学部 准教授
	歴史	宮下 健司	(公財) 八十二文化財団 理事 元長野県立歴史館 総合情報課長			歴史	宮下 健司	(公財) 八十二文化財団 理事 元長野県立歴史館 総合情報課長
	善光寺	清水 光淳	巻光寺周辺地域まちづくり協議会 会長			善光寺	清水 光淳	第光寺周辺地域まちづくり協議会 会長
No. Lan	松代	香山 篤美	松代地区住民自治協議会 歴史文化とまちづくり部会長		77.18	松代	香山 篤美	松代地区住民自治協議会 歴史文化とまちづくり部会長
地域	鬼無里	古畑 敦	鬼無里郷土史会 会員		地域	鬼無里	古畑 敦	鬼無里ふるさと資料館 職員
	戸隠	徳武 洋友	戸隠中社・宝光社地区まちづくり協議会 副会長			戸隠	徳武 洋友	戸隠中社・宝光社地区まちづくり協議会 副会長
	長野県	小林 司	長野県教育委員会事務局文化財・生涯学習課 課長			長野県	井上 雅彦	長野県教育委員会事務局文化財·生涯学習課 課長
行政	1X 34] 9K	林 明範	長野県長野雄設事務所建築課 課長		行政	及判示	林 明範	長野県長野雉設事務所建築課 課長
	長野市	羽片 光成	長野市都市整備部 部長			長野市	羽片 光成	長野市都市整備部 部長
		竹内 裕治	長野市教育委員会 教育次長				松本 孝生	長野市教育委員会 教育次長
			⑥会長 ○職務代理者 任期: 令和2年3月31日まで					◎会長 ○職務代理者 任期:平成32年3月31日まで
			-7-					-7-

	新		旧
(P10)		(P10)	
7月11日	第9回歴史まちづくり推進会議(庁内会議)	7月11日	第9回歴史まちづくり推進会議(庁内会議)
8月2日	第 14 回長野市歴史的風致維持向上協議会	8月2日	第14回長野市歴史的風致維持向上協議会
平成 30 年		平成 30 年	
1月~2月	中 計画変更に関する地区説明会(重点区域内)	1月~2月中	計画変更に関する地区説明会 (重点区域内)
1月23日	第 10 回歴史まちづくり推進会議(庁内会議)	1月23日	第 10 回歴史まちづくり推進会議(庁内会議)
2月2日	長野市景観審議会	2月2日	長野市景観審議会
2月2日	長野市地方文化財保護審議会	2月2日	長野市地方文化財保護審議会
2月9日	第 15 回長野市歴史的風致維持向上協議会	2月9日	第 15 回長野市歴史的風致維持向上協議会
3月12日	計画の変更認定申請	3月12日	計画の変更認定申請
3月29日	計画の変更認定	3月29日	計画の変更認定
6月13日	第 11 回歴史まちづくり推進会議(庁内会議)	6月13日	第 11 回歴史まちづくり推進会議(庁内会議)
7月26日	第 16 回長野市歴史的風致維持向上協議会	7月26日	第16回長野市歴史的風致維持向上協議会
平成 31 年・4	食和元年	平成 31 年	
1月~2月		1月~2月中	計画変更に関する地区説明会(重点区域内)
1月29日	第12回歴史まちづくり推進会議 (庁内会議)	1月29日	第12回歴史まちづくり推進会議(庁内会議)
2月6日	長野市景観審議会	2月6日	長野市景観審議会
2月7日	長野市地方文化財保護審議会	2月7日	長野市地方文化財保護審議会
2月19日	第17回長野市歴史的風致維持向上協議会	2月19日	第17回長野市歴史的風致維持向上協議会
3月5日	計画の変更認定申請	3月 日	計画の変更認定申請
3月29日	計画の変更認定		
7月5日	第13回歴史まちづくり推進会議(庁内会議)		
7月26日	第 18 回長野市歴史的風致維持向上協議会		
令和2年			
1月~2月	中 計画変更に関する地区説明会(重点区域内)		
1月22日	第 14 回歴史まちづくり推進会議(庁内会議)		
2月4日	長野市景観審議会		
2月6日	長野市地方文化財保護審議会		
2月18日	第19回長野市歴史的風教維持向上協議会		
3月 日	計画の変更認定申請		
	- 10 -		- 10 -

			新	•						旧		
			471			(P46)				<u> </u>		
長 じめ 等の は 5 き無	とする 54 文化財が 6 件ある。	辺の山地 件の文化 88 件、そ も指定の 化財が 8	と財が存在している。 そのうち国宝・重要3 文化財は 291 件あり 件、文化財を支える	令和 2 で化財: 、指定	った歴史の舞台に国宝の善光寺本堂をは 2年(2020)1月現在、本市には国指定 が31件含まれる。長野県指定の文化財 でのほかに、記録作成等の措置を講ずべ (選定保存技術)が1件あり、合わせて 令和2年(2020)1月現在 種別内駅		長野 じめと 定等の 財は 56 べき無	する 533 件の 文化財が 177 3 件ある。市	山地、 文化則 件、そ 指定の 財が 8	†が存在している。 ∙のうち国宝・重要 文化財は 291 件あ 件、文化財を支え	平成 厚文化原 り、指	った歴史の舞台に国宝の善光寺本堂を: 31年 (2019) 1月現在、本市には国 材が31件含まれる。長野県指定の文 定のほかに、記録作成等の措置を講 「選定保存技術」が1件あり、合わ 平成31年 (2019) 1月現 種別内取
		指页		1	建造物 1				指定	国宝	1	建造物 1
	有形文化			30	絵画 2、彫刻 15、工芸品 3、書跡 2、歴史資料 1、			有形文化財	指定	重要文化財	30	絵画 2、彫刻 15、工芸品 3、書跡 2、歴史資料 1 建造物 7
		登单			建造物 7 建造物 135				登録	登録有形文化財		建造物 124
国	民俗文化	.)射 選技	記録作成等の措置を講すべき無形の民俗文化財	1	記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化		<u> </u>	民俗文化財	選択	記録作成等の措置を講ず べき無形の民俗文化財		記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化 Nt 1
189		指別	・ 史跡・名勝・天然記念物	7	史跡 6、天然記念物 1		177			史跡・名勝・天然配念物	7	史跡 6、天然記念物 1
	記念4	登	及 登録記念物	7	記念物 7			記念物	登録	登録記念物	7	記念物 7
	伝統的建設	物群 選2	重要伝統的建造物群 保存地区	1	宿坊群·門前町1			伝統的建造物群	選定	重要伝統的建造物群 保存地区	1	宿纺群·門前町1
	重要美術	f-8a		6	絵画 2、工芸品 2、彫刻 1 、書跡 1			重要美術品			6	絵画 2、工芸品 2、彫刻 1、書跡 1
	有形文化	.財 指2	星 県 宝	29	彫刻 6、絵画 2、工芸品 7、建造物 11、考古 資料 1、書跡 2			有形文化財	指定	県 宝	29	彫刻 6、絵画 2、工芸品 7、建造物 11、考古 資料 1、書跡 2
県	即份去	指別	有形民俗文化財	1	有形民俗文化財 1		県	W 40-4-41-84	指定	有形民俗文化財	1	有形民俗文化財 1
56	民俗文化	指別	無形民俗文化財	4	無形民俗文化財 4		56	民俗文化財	指定	無形民俗文化財	4	無形民俗文化財 4
	記念4	指沒	史跡・名勝・天然記念物		史跡 5、名勝 1、天然配念物 16			記念物	指定	史跡・名勝・天然記念物		史跡 5、名勝 1、天然配念物 16
	有形文件	」財 指知	有形文化財	142	書跡 2、文書 10、彫刻 29、絵画 8、工芸品 15、考古資料 12、歴史資料 3、建造物 63			有形文化財	指定	有形文化財	142	書跡 2、文書 10、彫刻 29、絵画 8、工芸品 15、考古資料 12、歷史資料 3、建造物 63
	無形文化	ú財 指5	無形文化財	7	無形文化財 7			無形文化財	指定	無形文化財	7	無形文化財 7
		指知	有形民俗文化財	14	有形民俗文化財 14		and the second		指定	有形民俗文化財	14	有形民俗文化財 14
300	民俗文件	財 指別		9	無形民俗文化財 9		300	民俗文化財	指定	無形民俗文化財	9	無形民俗文化財 9
		選技	へき無形の氏俗文化財	8	記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財 8					記録作成等の措置を講ず べき無形の民俗文化財		記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財 8
	記念4	1 指別	史跡・名勝・天然記念物等	119	史跡 46、名勝 3、天然記念物 69、名勝・天 然記念物 1			記念物	指定	史跡・名勝・天然記念物 等	119	史跡 46、名勝 3、天然記念物 69、名勝・天 然記念物 1
	文化財の保	字技術 選須	選定保存技術	1	文化財の保存技術 1			文化財の保存技術	選定	選定保存技術	1	文化財の保存技術 1
合語	合計 544						合計				533	
			国 • 県 • 市指定等		財件数一覧					国 - 県 - 市指定等		切件数一 質

新 IΒ (P47) (P47) (1) 国指定等の文化財 (1) 国指定等の文化財 本市における国指定有形文化財の建造物は、国 本市における国指定有形文化財の建造物は、国 宝では善光寺本堂1件、重要文化財では、善光 宝では善光寺本堂1件、重要文化財では、善光 寺境内に2件(三門、経蔵)と松代地区に3件 寺境内に2件(三門、経蔵)と松代地区に3件 (松代藩ゆかりの真田信重霊屋と真田信之霊屋の (松代藩ゆかりの真田信重霊屋と真田信之霊屋の 2件、松代藩中級武家屋敷である旧横田家住宅1 2件、松代藩中級武家屋敷である旧横田家住宅1 件)、そのほかの地域で神社本殿が2件(葛山落 件)、そのほかの地域で神社本殿が2件(葛山落 合神社、白髯神社) あり、室町時代、安土桃山時代、 合神社、白髯神社)あり、室町時代、安土桃山時代、 江戸時代の築年になるものがある。 江戸時代の築年になるものがある。 重要文化財のうち美術工芸品は、白鳳時代の 重要文化財のうち美術工芸品は、白鳳時代の 小金銅仏 (銅造観音菩薩立像) が時代的に最も 小金銅仏(銅造観音菩薩立像)が時代的に最も 古い文化財であり、次いで奈良時代から平安時代 古い文化財であり、次いで奈良時代から平安時代 初期に比定される牙笏 (戸隠神社)、平安時代の 初期に比定される牙笏 (戸隠神社)、平安時代の 鉄鍬形 (若穂保科の清水寺) がある。また、他県 鉄鍬形(若穂保科の清水寺)がある。また、他県 からの客仏であるが平安時代の木造仏(若穂保科 からの客仏であるが平安時代の木造仏(若穂保科 の清水寺の木造聖観音立像ほか7躯)、松代町西 の清水寺の木造聖観音立像ほか7躯)、松代町西 条の清水寺に木造千手観音立像ほか2躯がある。 条の清水寺に木造千手観音立像ほか2躯がある。 記念物のうち史跡は、古墳時代の前期古墳1 記念物のうち史跡は、古墳時代の前期古墳1件 (川柳将軍塚・姫塚古墳)、中期古墳1件(埴科 件(川柳将軍塚古墳・姫塚古墳)、中期古墳1 旧横田家住宅主屋(松代町) 旧横田家住宅主屋(松代町 件(埴科古墳群)、中期から後期古 古墳群)、中期から後期古墳で積石 墳で積石塚を特徴とする大室古墳 塚を特徴とする大室古墳群(166 基) 群 (166基) がある。松代地区では、 がある。松代地区では、松代藩ゆ 松代藩ゆかりの松代城跡附新御殿 かりの松代城跡附新御殿跡、旧文 跡、旧文武学校、松代藩主真田家 武学校、松代藩主真田家墓所があ 墓所がある。 天然記念物は、長野市北部の山 天然記念物は、長野市北部の山 間地にある素桜神社の神代ザクラ 間地にある素桜神社の神代ザクラ が1件ある。 が1件ある。 登録有形文化財(建造物)135件 登録有形文化財 (建造物) 124 件 は、江戸時代後期から明治時代の は、江戸時代後期から明治時代の 建築物が大部分で、大正時代から 建築物が大部分で、大正時代から 昭和時代初期のものを少数含む。 昭和時代初期のものを少数含む。 善光寺周辺地区では18件(旅館・ 銅造観音菩薩立像 木造千手観音菩薩立像 善光寺周辺地区では18件(旅館・ 銅造観音菩薩立像 木造千手観音菩薩立像 (若槻吉字山千寺) (若槻吉字山千寺) 商店の店舗等)、松代地区では81 商店の店舗等)、松代地区では81 件(寺社、店舗、個人住宅等)あり、この両地区に集中する。登録記念物(名勝地関係)は、 件(寺社、店舗、個人住宅等)あり、この両地区に集中する。登録記念物(名勝地関係)は、 松代藩武家屋敷地と神社の庭園7件がある。 松代藩武家屋敷地と神社の庭園7件がある。 - 47 -- 47 -

新 (P48)

民俗文化財は、記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財1件(高岡の小豆焼き行事)が選択されている。このほか、絵画・工芸品・彫刻・書跡あわせて6件の重要美術品がある。

伝統的建造物群は、戸隠神社中社社殿と宝光 社社殿を基点とする中社地区と宝光社地区の宿 坊群・門前町からなる戸隠伝統的建造物群保存 地区1件が、重要伝統的建造物群保存地区に選 定されている。保存地区は、戸隠神社中社と宝 光社の表参道周辺に形成された江戸時代の敷地 割や道、水路などの構成がよく維持されており、 標高が高く厳しい環境の山間にあって、江戸後 期から近代にかけて隆盛した戸隠信仰のもと、



戸隠神社門前の町並み(中社地区)

多くの参詣者を受け入れて大型化した宿坊が、民家や石垣、生垣、庭園、樹木等と一体となって優れた歴史的風致を維持している。

(2) 県指定の文化財

市内には56件の県指定文化財があり、有形文 化財の建造物は、室町時代後期の葛山溶合神社 境内諏訪社社殿を最古とし、戦国時代から明治 時代後期までの寺社の本堂・本殿・経蔵・表門、 武家住宅、師総学校教師館、宣教師住宅など11 件があり、松代地区に7件が集中する。松代町 の熊野出連維神社本殿は、中世の熊野系の修験 を伝える建築遺構である。

絵画は、善光寺大勧進に鎌倉時代後半から室 町時代初期の極楽往生を願う善光寺信仰に関わる掛幅画1点(絹本著色釈迦三尊像)と、善光 寺瀾之坊に伝わる室町時代の絵解き図である掛 幅画1点(絹本著色善光寺如来絵伝)がある。

彫刻は、平安時代中期から鎌倉時代後期の木造の仏像6件(7駅)(木造伝観音菩薩立像、木造金剛力士立像など)が市内に点在している。

工芸品の宝依比売命神社児宝石 (591個 松代町) は、正月の予祝行事である児玉石の玉改め神事に用いるもので、毎年玉の数が増減する。



熊野出速雄神社本殿 (松代町)



芦ノ尻の道祖神祭り(大岡)

民俗文化財は、長野盆地平坦地の巨大なわら人形と男根をつくるドンドヤキ(長谷及び

民俗文化財は、記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財1件(高岡の小豆焼き行事)が選択されている。このほか、絵画・工芸品・彫刻・書跡あわせて6件の重要美術品がある。

伝統的建造物群は、戸隠神社中社社殿と宝光 社社殿を基点とする中社地区と宝光社地区の宿 坊群・門前町からなる戸隠伝統的建造物群保存 地区1件が、重要伝統的建造物群保存地区に選 定されている。保存地区は、戸隠神社中社と宝 光社の表参道周辺に形成された江戸時代の敷地 割や道、水路などの構成がよく維持されており、 標高が高く厳しい環境の山間にあって、江戸後 期から近代にかけて隆盛した戸隠信仰のもと、



戸隠神社門前の町並み (中社地区)

多くの参詣者を受け入れて大型化した宿坊が、民家や石垣、生垣、庭園、樹木等と一体となって優れた歴史的風致を維持している。

(2) 県指定の文化財

市内には56件の県指定文化財があり、有形文 化財の建造物は、室町時代後期の葛山落合神社 境内諏訪社社殿を最古とし、戦国時代から明治 時代後期までの寺社の本堂・本殿・経蔵・表門、 武家住宅、師範学校教師館、宣教師住宅など11 件があり、松代地区に7件が集中する。松代町 の能野出海建神社本殿は、中世の熊野系の修験 を伝える建築遺構である。

絵画は、善光寺大勧進と大本願に鎌倉時代後 半から室町時代初期の極楽往生を贈う善光寺信 仰に関わる掛幅画1点(絹本著色釈迦三尊像)と、 善光寺爛之坊に伝わる室町時代の絵解き図であ る掛幅画1点(絹本著色善光寺如来絵伝)があ る。

彫刻は、平安時代中期から鎌倉時代後期の木造の仏像6躯(木造伝観音菩薩立像、木造金剛力士立像など)が市内に点在している。

工芸品の玉依比売命神社児玉石 (591 個 松



熊野出速雄神社本殿(松代町)



芦ノ尻道祖神祭り(大岡)

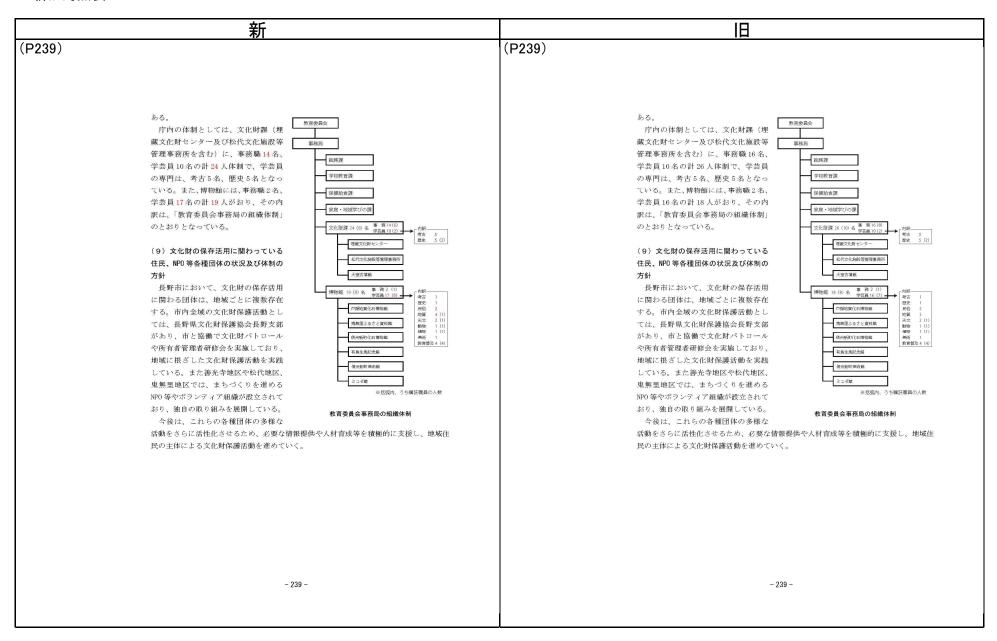
代町)は、正月の予祝行事である児玉石の玉改め神事に用いるもので、毎年玉の数が増減 する。

- 48 -

- 48 -

新 IΒ (P49) (P49) 越のドンドヤキ)、山間地では石碑の上に注連縄で神面を 民俗文化財は、長野盆地平坦地の巨大なわら人形と男 形づくる道祖神祭り(芦ノ尻の道祖神祭り)、神仏混淆の 根をつくるドンドヤキ (長谷及び越のドンドヤキ)、山 時代から伝わる戸隠神社太々神楽などが無形民俗文化財 間地では石碑の上に注連縄で神面を形づくる道祖神祭り (芦ノ尻道祖神祭り)、神仏混淆の時代から伝わる戸隠神 になっており、独特な民俗文化の一端を伝承している。 記念物のうち史跡は、合掌形石室を有する古墳が松代 社太々神楽などが無形民俗文化財になっており、独特な 地区に2基(菅間王塚古墳、桑根井空塚) ある。菅間王 民俗文化の一端を伝承している。 塚古墳は、積石塚としては県内最大規模の古墳であり、 記念物のうち史跡は、合掌形石室を有する古墳が松代 史跡大室古墳群とともに市域の積石塚、合掌形石室墳の 地区に2基(菅間王塚古墳、桑根井空塚)ある。菅間王 地域性を良く現している。 塚古墳は、積石塚としては県内最大規模の古墳であり、 山岳信仰を母胎とする修験の霊場として知られる戸隠 史跡大室古墳群とともに市域の積石塚、合掌形石室墳の 神社奥社・中社・宝光社(顕光寺奥院・中院・宝光院)は、 地域性を良く現している。 戸隠神社奥社社叢 (戸隠) 戸隱神社奥社社叢(戸隱) 山岳信仰を母胎とする修験の霊場として知られる戸隠 戸隠神社信仰遺跡として史跡となっている。信州新町の 牧之島城跡は、武田信玄が馬場信房に築かせた武田流の平山城で、戦国時代の縄張りをよ 神社奥社・中社・宝光社(顕光寺奥院・中院・宝光院)は、戸隠神社信仰遺跡として史跡 となっている。信州新町の牧之島城跡は、武田信玄が馬場信房に築かせた武田流の平山城 く残している。 これらの長野市域の県史跡は、古墳時代、平安時代から江戸時代、戦国時代の各時代の で、戦国時代の縄張りをよく残している。 歴史を語る上でポイントとなるものである。 これらの長野市域の県史跡は、古墳時代、平安時代から江戸時代、戦国時代の各時代の 天然記念物は、樹木(戸隠神社奥社社叢、真島のクワ、戸隠豊岡のカツラなど)のほか、 歴史を語る上でポイントとなるものである。 市域の大地の形成を物語るシンシュウゾウ(戸隠川下)、クジラ(信州新町山穂刈)やセ 天然記念物は、樹木(戸隠神社奥社社叢、真島のクワ、戸隠豊岡のカツラなど)のほか、 イウチ(信州新町越道、中条日高)などの化石類や地質標本(若穂綿内の大柳及び井上の 市域の大地の形成を物語るシンシュウゾウ (戸隠川下)、クジラ (信州新町山穂刈) やセ 枕状溶岩、鬼無里深谷沢の蜂の巣状風化岩) がある。 イウチ(信州新町越道、中条日高)などの化石類や地質標本(若穂綿内の大柳及び井上の 枕状溶岩、鬼無里深谷沢の蜂の巣状風化岩) がある。 (3) 市指定等の文化財 市内には、300件の市指定等の文化財があり、このうち有 (3) 市指定等の文化財 形文化財が142件、記念物が119件あり、これらで大半を 市内には、300件の市指定等の文化財があり、このうち有 占めている。 形文化財が142件、記念物が119件あり、これらで大半を 有形文化財は、建造物が63 占めている。 件で平安時代の石造多層塔を 有形文化財は、建造物が63 最古とし、鎌倉時代から室町 件で平安時代の石造多層塔を 時代の石幢 (松代町東条)、 最古とし、鎌倉時代から室町 石造宝篋印塔 (元善町、七二会、 時代の若幢(松代町東条)、 若穂川田)、源関神社本殿(松代 若穂川田)、源関神社本殿(松代 町豊栄)、諏訪神社本殿(浅川 西条)等の7件、そのほかは江 町豊栄)、諏訪神社本殿(浅川 戸時代の神社本殿(守田廼神社 西条)等の7件、そのほかは江 戸時代の神社本殿(守田廼神社 本殿、北郷朝川原神社など)、 本殿、北郷朝川原神社など)、武 木造伐折羅大将像 (大本願) 武家住宅の表門(矢沢家の表門、 石造多層塔 (篠ノ井) 木造伐折羅大将像(大本願 石造多層塔(篠ノ井) - 49 -- 49 -

新 IΒ (P50) (P50) 旧白井家表門)、鐘楼(旧松代藩鐘楼など)、武家住宅(旧樋口家住宅)、町家(寺町商家(旧 家住宅の表門(矢沢家の表門、旧白井家の表門)、鐘楼(旧松代藩鐘楼など)、武家住宅(旧 樋口家住宅)、町家 (旧金箱家住宅)、高札場 (有旅の高札場)、霊屋 (大鋒寺真田信之霊屋) 金箱家住宅))、高札場(有旅の高札場)、霊屋(大鋒寺真田信之霊屋)等の37件、明治時 代の学校(旧作新学校本館)、神社本殿(荒倉山神社本殿、金刀比羅神社本殿など)等の 等の37件、明治時代の学校(旧作新学校本館)、神社本殿(荒倉山神社本殿、金刀比羅神 13 件がある。 社本殿など)等の13件がある。 彫刻は、平安時代の仏像(木造阿弥陀如来立像、 彫刻は、平安時代の仏像(木造阿弥陀如来立像、 木造毘沙門天像など)が6躯、鎌倉時代の仏像(木 木造毘沙門天像など)が6躯、鎌倉時代の仏像(木 造聖徳太子立像、木造伐折羅大将像など)8躯、 造聖徳太子立像、木造伐折羅大将像など)8躯、 室町時代の仏像(石造地蔵菩薩坐像、木造釈迦 室町時代の仏像(石造地蔵菩薩坐像、木造釈迦 川柳将軍塚古墳埴輪円筒棺(篠ノ井) 川柳将軍塚古墳埴輪円筒棺(篠ノ井) 如来像など)が5躯、戦国時代から江戸時代の仏 如来像など)が5躯、戦国時代から江戸時代の仏 像(木造大日如来坐像、木造地蔵菩薩半跏像など)9躯、江戸 像(木造大日如来坐像、木造地蔵菩薩半跏像など)9躯、江戸 時代の石造と木造の百体観音像(観ノ山、常源寺)などが市内 時代の石造と木造の百体観音像(観ノ山、常源寺)などが市内 全域に分布している。 全域に分布している。 考古資料は、川柳将軍塚古墳出土の埴輪円筒棺など12件が 考古資料は、川柳将軍塚古墳出土の埴輪円筒棺など12件が ある。 工芸品は、鬼無里地区に江戸時代から明治時代初期の神楽(白 工芸品は、鬼無里地区に江戸時代から明治時代初期の神楽(白 髯神社、加茂神社)や山車(鬼無里神社、皇人神社など)6件、 髯神社、加茂神社) や山車 (鬼無里神社、皇大神社など) 6件、 元善町に仏具など(五鈷鈴、木造百万塔など)4件、木造百万 元善町に仏具など(五鈷鈴、木造百万塔など)4件、木造百万 著3件(西光寺ほか)、漆地彩色装神輿(玉依比売命神社)な 文禄四年(1595)中水絶村 下米絶村御秘地帳(稲里町) ど2件がある。 ど2件がある。 文書は、戦乱による村の荒廃を物語る「失人」 文書は、戦乱による村の荒廃を物語る「失人」 の記載が見られる「文禄四年中氷鉋村下氷鉋村街 の記載が見られる「文禄四年中氷鉋村下氷鉋村御 検地帳」(1595) など10件がある。 検地帳」(1595) など10件がある。 無形文化財は、修験道に関係する宣澄踊り(戸 無形文化財は、修験道に関係する宣澄踊り(戸 隠)、松代城大門前で踊る盆踊りの一種である 隠)、松代城大門前で踊る盆踊りの一種である 大門踊り (松代町) など7件がある。 有形民俗文化財は、西町上区の山車、松代藩の 有形民俗文化財は、西町上区の山車、松代藩の 御用窯として江戸時代に栄えた松代焼コレクショ 御用窯として江戸時代に栄えた松代焼コレクショ ン、庚申講人別帳及び用具(中越、妻科)、門灯籠と ン、庚申講人別帳及び用具(中越、妻科)、門灯籠と 舞台(小島区)など14件がある。 舞台(小島区)など14件がある。 無形民俗文化財は、太神楽や獅子舞(犀川神社太 無形民俗文化財は、太神楽や獅子舞(犀川神社太 神楽、赤野田神社太神楽など)、雨乞い祈願の三十三 神楽、赤野田神社太神楽など)、雨乞い祈願の三十三 燈籠 (篠ノ井塩崎)、悪霊をしずめて村の外へ送り出 燈籠 (篠ノ井塩崎)、悪霊をしずめて村の外へ送り出 す犬石の虫送り行事(篠ノ井有旅)、予祝行事である す犬石の虫送り行事 (篠ノ井有旅)、予祝行事である 玉依比売命神社の御田祭・児玉石神事・御判神事(松 玉依比売命神社の御田祭・児玉石神事・御判神事(松 代町東条)など9件がある。 代町東条)など9件がある。 犀川神社太神楽 (安茂里) 屋川神社太神楽 (安茂里) 記念物は、史跡が 46 件で遺跡(宮遺跡、宮平遺跡 記念物は、史跡が46件で遺跡(宮遺跡、宮平遺跡 - 50 -- 50 -

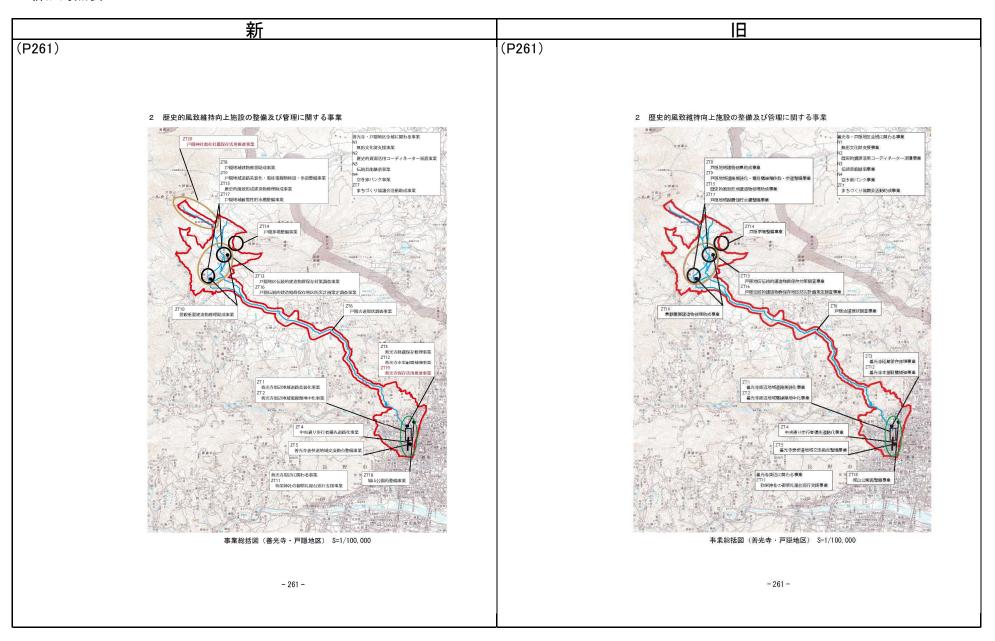


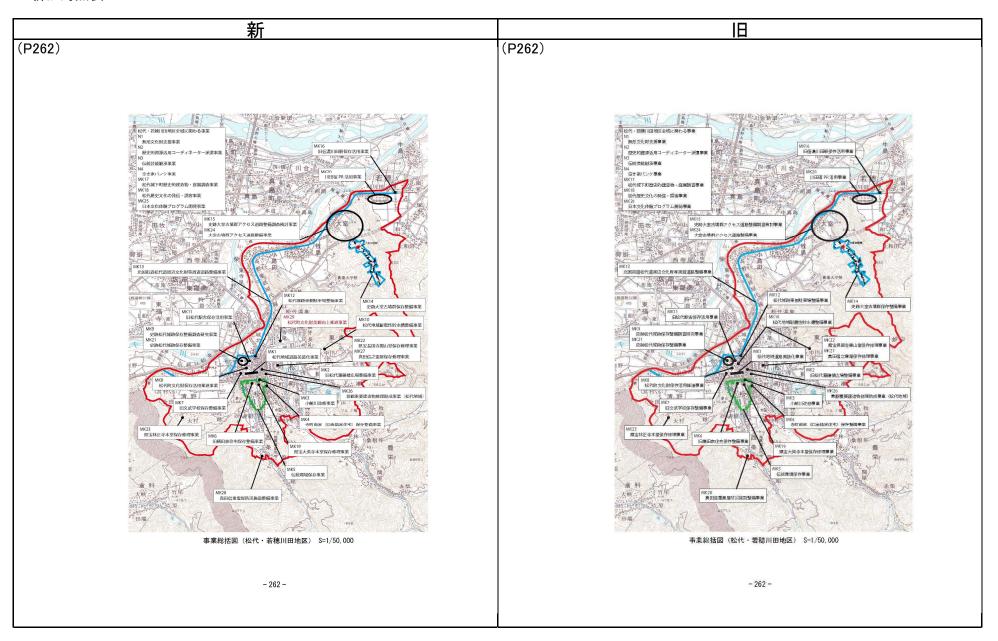
	新	IΒ
(P241)	字析 戸隠神社に関わる無形文化財としては、戸隠神社太々神楽が長野県無形民俗文化財の指定を受けている。この神楽は、北信地域に分布する戸隠神社系統の太々神楽のおおもとに位置付けられる神楽であり、戸隠神社楽部によって、一山の神主が伝承する体制が整備されており、今後も適切な伝統文化継承を進めるための取り組みを支援する。 戸隠神社中社、宝光社の周辺には、伝統的な宿坊群が広がっている。これらの歴史的な建造物については、善光寺周辺地区と同様に貴重な宿坊景観を有しているため、平成26~27年度伝統的建造物群保存地区の決定に向けた保存対策調査が行われ、その成果をもとに平成28年8月に長野市戸隠伝統的建造物群保存地区を決定し、平成29年2月には国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された。今後も地元と協働で歴史的な町並みを適切に保存・活用を進める。 ・無形文化財支援事業(平成25年度~令和4年度)・戸隠地区伝統的建造物群保存地区で決定し、平成29年2月には国の重要伝統的建造物群保存対策調査事業(平成26年度一平成27年度)・夢光寺保存活用推進事業(令和2年度~令和4年度)・戸隠神社史社社義保存活用推進事業(平成30年度~令和3年度) 「と松代・若穂川田地区 現在、松代・若穂川田地区内には、122件の指定等文化財が存在しており、城下町を中心として広域にわたって分布している。指定等文化財のうち、市所有の松代城跡、新御殿跡(真田邸)、旧文武学校、武家屋敷(旧横田家・旧前島家・旧橋口家・山寺常山邸)、寺町商家にいては、松代文化施設等選車等誘所が保存管理、活用を進めている。中でも、旧前島家・旧樋口家・山寺常山郎・寺町商家の4施設は、指定管理制度の導入地元団体による管理運営が行われており、今後も地元や民間団体と協働で市所有文化財の保存管理と積極的な活用を進める。 大宝古墳群は、平成9年度から保存整備事業が継続中であり、事業相当課である長野市教育委員会文化財課が管理している。史跡外の大宝古墳館の管理は地元協力会に委託しているが、事業の進捗に伴い、平成26年度からは、エントランスソーン全体を一般公開しており、今後もより多くのカスと管理運営に参加してもちら体割づくりを進める。	「P241) 下屋神社に関わる無形文化財としては、戸屋神社太々神楽が長野県無形民俗文化財の指定を受けている。この神楽は、北信地域に分布する戸屋神社系統の大々神楽のおおもとに位置付けられる神楽であり、戸屋神社楽部によって、一山の神まが伝承する体制が整備されており、今後も適切な伝統文化離水を進めるための取りれる交換する。戸屋神社中は、実治社の周辺には、伝統的な重な財産が北方が大き、これらの歴史的な建造物については、善光寺周辺地区と同様に貴重な宿坊景観を有しているため、平成26~27 年度伝統的建造物群保存地区の決定に向けて保存対策調金が打われ、その成果をもとに平成28年9日に共国。 の重要伝統的建造物群保存地区の決定に向けて保存対策調金が打われ、その成果をもとに平成28年9日には国の重要伝統的建造物群保存地区の洗定に向けて保存対策調金が打われ、その成果をもとに保存・活用を進める。 ・無形文化財支援事業(平成25年度 平成34年度) ・海形文化財支援事業(平成25年度 平成34年度) ②松代・若穂川田地区 現在、松代・若穂川田地区には、122件の指定等文化財が存在しており、城下町を中心をして成域にわたって分布している。構定等文化財がうち、前所有の状態解、新御殿繁(自用版)、日政会学校、武装度敷(旧相版)・相商協学・田楠同な・山・南田の談・・中衛山談・寺町高家については、松代文化施数等管理事務所が保存管理、活用を進めている。中でも、旧前島家・田園口家・山・青山郎・寺市南家の4権設は、指定管理制度の導入や地元団体による響連繋が行われており、今後も地元や民間団体と協働で市所有文や地元団体による響連繋が行われており、今後も地元や民間団体と協働で市所有文人地元団体とは一般の落に表現している。東郷外の大変古境面の管理は地元協力会に委託しているが、事業の連捗に伴い、平成26年度がらは、エントランスノーン全体を一般公開しており、本務の正さもら体制づくりを進める。松代・春穂川田地区における解析文とが市の計定等を受けている。、北ちの
	- 241 -	- 241 -

新	IB III
(P246) ・ 現金大英寺士家保存修理事業 (平成25年度~平成30年度) ・ 実際紀代域解保存整備事業 (平成25年度~令和4年度) ・ 実際経民時寺間は家保存修理事業 (平成25年度~令和4年度) ・ 現金経正寺士家保存修理事業 (平成25年度~号成29年度) ・ 現金経正寺士家保存修理事業 (平成35年度) ・ 強化正文化財金融企工を成立年度、平成35年度 ・ 強化正文化財金融企工を成立年度。 (予成25年度) ・ 経代正文化財金融企工を成立年度。 (予成25年度) ・ 経代正文化財金融企工を成立には、計画的な保存修理を行うことが望ましい。 国指定文化財の場合は、文化庁・収表育委員会との連携のもと、必要に応じて専門家による指導・場づを作権理を行うことが望ましい。 国指定文化財の場合は、文化庁・収表育委員会との連携のもと、必要に応じて専門家による指導・基づた保護・事業補助企文付要額の規定に準して、地方文化財保護・事業補助企文付要額の規定に準して、地方文化財保護・事業補助企文付要額の規定に準して、地方文化財保護・事業補助企文付要額の規定に準して、地方文化財保護・事業組立のよる。 平成15年(2005)1月に合併した果無里地区は、これまでに文化財の修理条計はあまりないが、小東産出にある資金9年(1797) 建築の地蔵堂は、清政の外壁等の劣化が運行したため、平成23年度に保存修理を実施している。 平成25年で登中度には、市活定文財経験等重要な優に大き、長級・事務の第一次を開発の表で、入品最適、基入の建物で、全体的に安化が連入でおり、修理によって医史的価値を再生した。 また、平成25年で29年度には、市指定な比較接受経理のを支護した。 伝統中経蔵は、寛政 年(1795) の建築で、経蔵の中には、県下でも数かない人角軸能が現存している。 経年常化や平成25年11月に発生した長野県神域斯衛地震等の実常により被害が現存しており、劣化状況に基づきを理計所を立またとした。 東無単性の最合言とでで限支的信頼を用まれているために事輪等に分化が衝水進行しており、劣化状況に基づきを開計所を立またとした。 東により年度・第0年度・第1年度・1月に成立5年度・平成25年度・1月に成立5年度・平成25年度・平成25年度・平成25年度・平成25年度・1月に関連を基づした。 1月には、1月に関する年度・1月に関する年度・1月に関する年度・1月に関する年度・1月に関する年度・1月に関する年度・1月に関する年度・1月に関する年度・1月に関する年度・1月に関する日本に関する日本では、1月に対する日本では、1月に関する日本では、1月に対する日本では、1	・ 史條於代域解除存態編事業 (平成27 年度、平成28 年度) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
- 246 -	- 246 -

旧れていていて、
招いており、歴史的まちなみの景観保全意識は十分に浸透していないことが窺える。松代地区全体の景観保全は広域にわたるため、行政の関係部局間や地元住民との合意形成に時間を要することが予想されるが、松代地区内のゾーンごとに保全すべき歴史的景観と調和する周辺環境の具体的方針を検討する必要がある。 また、史跡松代城跡や史跡旧文武学校などの文化財が集積する松代の中心市街地においては、平成14年度以降、街なみ環境整備事業を導入して、建物修景や電線類地中化、道路の美装化を進めてきた。今後も引き続き、電線類地中化や道路の美装化等を順次進めていく。さらに、文化財の説明板や案内板の設置については、街なみ環境整備事業を導入している松代の市街地においては進んでいるものの、それ以外の地域においては不足しているところもあるため、今後、順次整備を進めていく。 ③鬼無里地区 鬼無里地区 鬼無里地区 鬼無里地区は、復花川沿いの根花峡谷が「特色のある景観形成を特に推進する地区」にあげられているが、重点区域はそれからは外れている。また都市計画区域外であり、豊かな自然環境に囲まれた山間地地域が広がっている。また、長野市景観計画の地域区分では山地に包括され、屋根は勾配屋根、周辺や背景の山並みとの調和、建築物の高さは周辺の樹林以下などとする景観形成基準が定められている。
発無量地区においては、変かな自然環境の中で家職計画に基づいた家職が成が打力化でいるが、神社や寺院、民家等には古い建造物が多く残され、これまでに大規模開発も行われていないため、文化財の周辺環境も保全されているが、なお一層の地域住民の保全意識向上を図り、環境の保全に努める。 (5)文化財の防災に関する具体的な計画文化財の防災に関する方針」にしたがって適切に行っていく。 ①善光寺・戸隠地区国室善光寺本堂については平成22~23年度に、重要文化財善光寺経臓については平成24~25年度に、耐震基礎診断事業を実施しており、速やかに適切な耐震対策を計画し、保存修理と併せて実施した。また、善光寺・戸隠地区には、彫刻や工芸品、書籍など多数の重要文化財や県・市指定の有形文化財が存在する。歴史的建造物の防災性を向上させるため、必要箇所に耐震性貯水槽(防火水槽)の設置を進めるとともに、これらの収蔵施設等の現況課題を整理し、適切な防犯体制を構築する。 さらに、歴史的建造物が多く残る長野市戸隠伝統的建造物群保存地区においては、保存地区に相応しい防災計画策定に向けた調査を実施し、必要な対策の検討を進め、地区特性
- 250 -

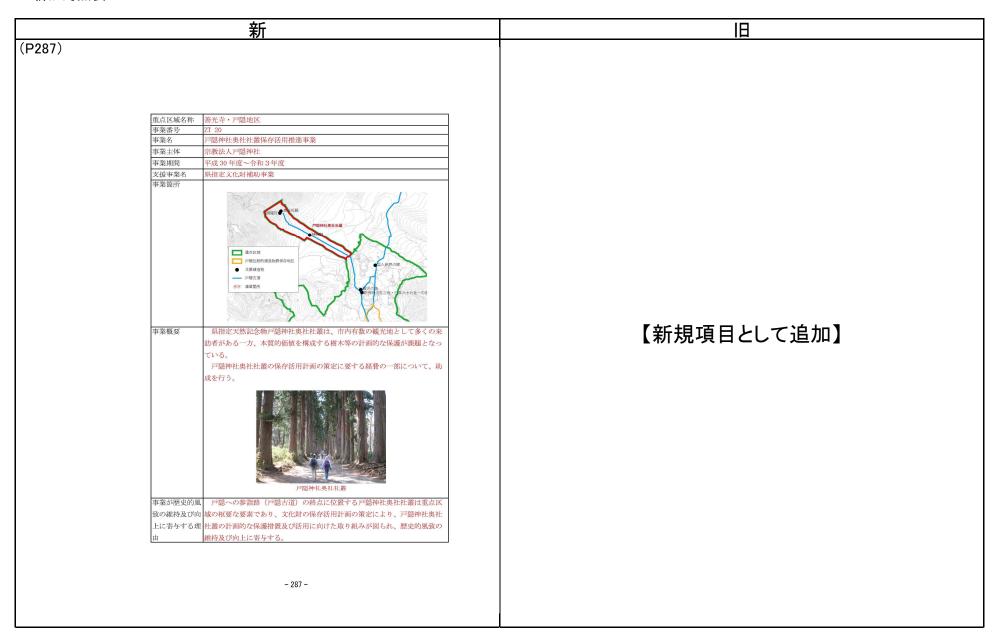
	新	旧
P251)	来情 (防火水槽) の設置を進めるとともに、これらの収蔵施設等の現況課題を整理し、適切な防犯作制を構築する。 さらに、歴史的建造物が多く残る長野市戸隠伝統的建造物群保存地区においては、保存地区に相応しい防災計画策定に向けた調査を実施し、必要な対策の検討を進め、地区特性に応じた防災対策 (ソフト面及びハード面) を実施することで、地域防災力の向上を図る。 ・長野市戸隠伝統的建造物群保存地区防災計画策定調査事業(平成29年度〜令和元年度)・戸隠地域耐機性貯水槽整備事業(平成29年度〜平成30年度)・ ・ 海光寺保存活用推進事業(令和2年度〜令和4年度) ・ 海光寺保存活用推進事業(令和2年度〜令和4年度) ・ 海光寺保存活用推進事業(令和2年度へ会和4年度) ・ 海光寺保存活用推進事業(会加2年度へ会加4年度) ・ 海光寺保存活用推進事業(会加2年度へ会加4年度) ・ 海光寺保存活用推進事業(会加2年度へ会加4年度) ・ 海光寺保存活用推進事業(会加2年度へ会加4年度) ・ 海震振路部所・耐震補強を実施しており、自動火災報知機や消火設備、避雷針設備等の防災設備のの設置を推進している。今後は、文化財パトロール時の経済を含め、地元消防団や消防寒と連携した防火訓練を実動して支施し、文化財パトロール市の診察を含め、地元消防団や消防寒と連携した防火訓練を実施していても、文化財所有者を中心に意識の向上を包っていて。 また、歴史的建造物の防災性を向上させるため、必要箇所に耐機性貯水槽(防火水槽)の設置を進める。さらに、多数の彫刻や工芸品についても、日常的な維持管理や点検を行い、防犯に努める。 ・ 松代地域耐療性貯水槽整備事業(令和元年度) ・ 真田信重霊屋防災施設整備事業(令和元年度) ・ 真田信重霊屋防災施設整備事業(令和元年度) ・ 真田信重霊屋防災施設整備事業(令和元年度) ・ 真田信重霊屋防災施設整備事業(令和元年度) ・ 真田は成計を対して地域に野水槽整備事業(令和元年度) ・ 東田に対して地域に野水槽整備事業(令和元年度) ・ 東田に対して地域に野水槽を開かまため、自動火災報知機や消火設備、避害針設備を関すると変に対して地域に関いために大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大	(P251) に応じた防災対策 (ソフト面及びハード面) を実施することで、絶域防災力の向上を図る。 ・長野市戸隠伝統的建造物群係产地区防災計画策定調査事業(平成29年度~平成31年度) ・戸隠地域耐震性貯水槽整備事業 (平成29年度 平成30年度) ・戸隠地域耐震性貯水槽整備事業 (平成29年度 平成30年度) ・ 戸隠地域耐震性貯水槽整備事業 (平成29年度 平成30年度) ・ 西州 高大学校、即松代藩機健、寺町高宏などの文化財では、保存修理に停止で耐震基礎診断・耐震補強を変しており、自動火災報知機や消火液機・源者計会偏等の防災政治の設置も推進している。今後は、文化財イトロール等の点線を含め、地元部が団や消防器・連携した防火訓練を定期的に実施し、地域住民の防災意識高期に努める。併せて、防災機能に管験に関係する防災意識に高いまな。併せて、防災機能に接接に関係する防災意識についても、文化財所有意を市のに企業の向上を図っていて。 ・ また、歴史的非法物の防災性を向上させるため、必要箇所に耐器性貯水槽 (防火水槽)の設置を進める。さらに、多数の影測や工芸品についても、日常的な維持管理や点線を行い、防犯に努める。 ・ 松代地域耐震性貯水槽整備事業 (平成31年度) ・ 貞田信重重短防災鉱密整備事業 (平成31年度) ・ 貞田の成職を対した場合については、日間の広線をとと地に砂密を高い防災が開発を定期的に実施して地域住民の防災意識を高め、防災対策の充実と強化を図る。また、無指定の文化財については、任任自信部議論等を連携して、所有者の理事と協力により、防災意識の向上に努める。
	定期的に実施して地域住民の防災意識を高め、防災対策の充実と強化を図る。また、無指	
	- 251 -	- 251 -



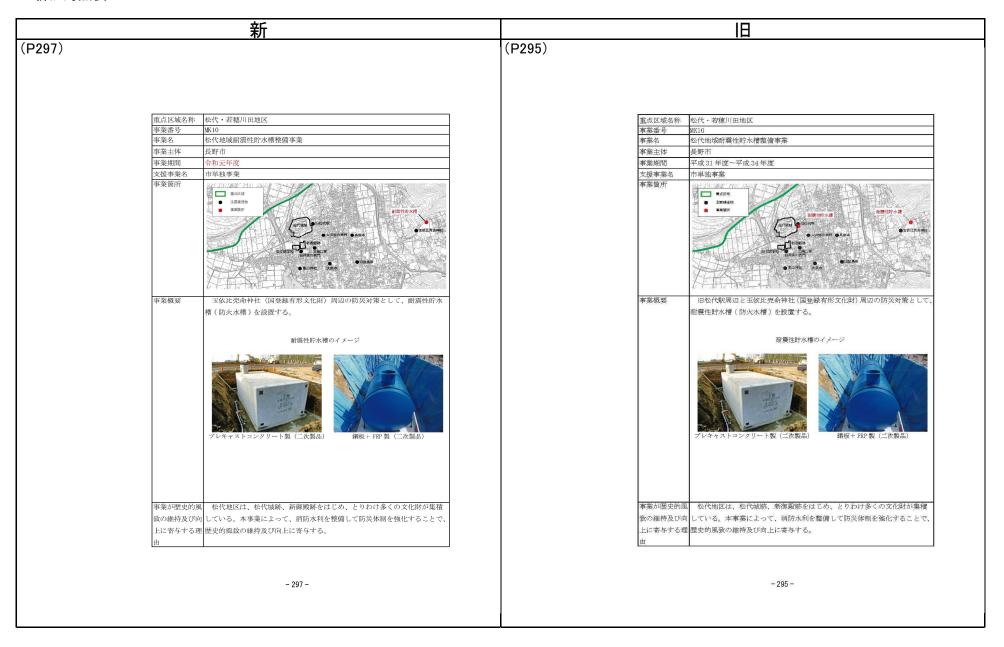


新		旧
重点区域名称	事業番号 ZI 5 事業名 養光寺表 事業主体 長野市 事業期間 平成 26 句 支援事業名 平成 26 句 平成 29 句	戸隠地区 (参道地域交流拠点整備事業 年度~平成 32 年度 年度~平成 32 年度: 市岸漁事業 年度~平成 32 年度: 市岸漁事業 (本) (都市再生整備計画事業) (本)
事業概要 善光寺表参道の歴史的まちなみが広がる一角であり、はすべての屋台が通過する位置に、長野冬季オリンピッ て利用されたセントラル・スクゥエアがある。ここが現場として利用されており、表参道の魅力を向上させ得るない。そこで、本市では、ここを地元住民や来訪者のたするため、緑豊かな公園や表参道の歴史を伝える施設等するため、緑豊かな公園や表参道の歴史を伝える施設等がの維持及び向上に寄与する理由 善光寺表参道における拠点が整備されるとともに、養好な景観形成が促進でき、歴史的風致の維持及び向上に 一 272 -	表彰式会場とし 民間の平面駐車 活用となってい 地域交流拠点と 備する。 や文化を伝える 訪れる観光客ら 門前としての良	来参適の歴史的まちなみが広がる一角であり、弥楽神社の御祭礼ででの屋台が通過する位置に、長野冬季オリンピックの表彰式会場としられたセントラル・スクウエアがある。ここが現在、民間の平面駐車利用されており、表参道の魅力を向上させ得る土地活用となっていこで、本市では、ここを地元住民や来訪者のための地域交流拠点とり、緑豊かな公園や表参道の歴史を伝える施設等を整備する。 「表参道の一角に位置する平面駐車場を、地域の歴史や文化を伝える 主車場を整備することによって、地域住民や善光寺へ訪れる観光客らき表参道における拠点が整備されるとともに、善光寺門前としての良肥成が促進でき、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。

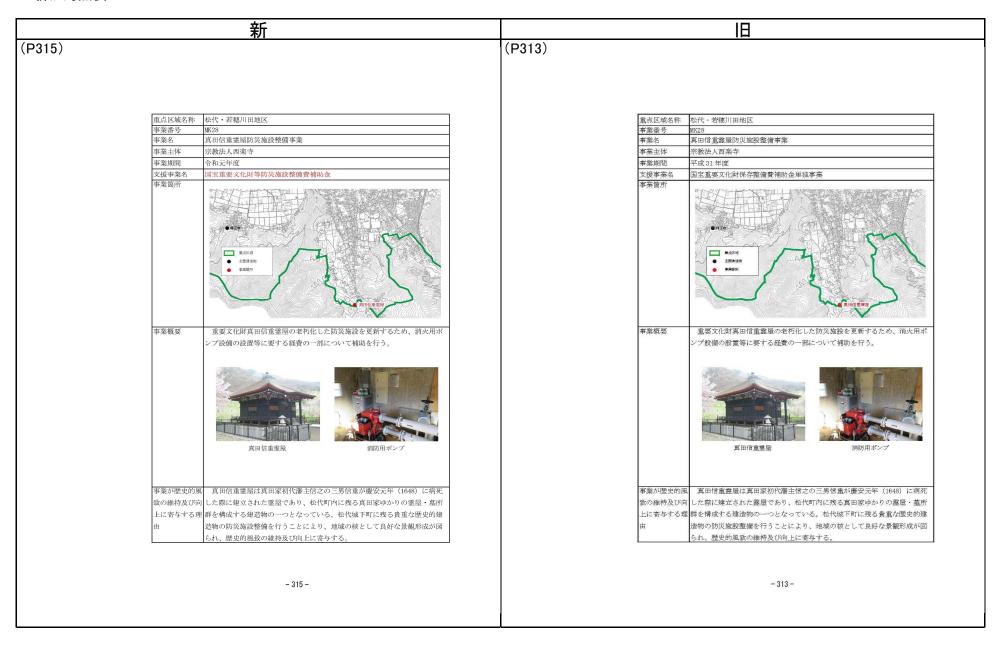




	新	旧
(P294)	2名称	
事業概要	型点版	事業機要 松代藩の藩校として、安政2年 (1885) に開校した史跡旧文武学校は、松代城下町の歴史を伝える重要拠点であるとともに、善光寺御開帳では、回向柱が安置される場所でもある。経年による老朽化が著しいため、現祝調査を入念に行った上で保存修理を適切に進めるとともに、生産学習や観光の拠点として積極的な利活用を促進するための環境整備を行なう。
致の維持	旧文武学校文学所 歴史的風 松代城下町の貴重な歴史的建造物が整備されることによって、建造物等の 及び向価値が一層高まるとともに、既に整備が完了している新御殿跡などの歴史的 する理 建造物と一体となった良好な景観形成が図られ、歴史的風致の維持及び向上 に寄与する。	事業が歴史的風 松代城下町の貴重な歴史的建造物が整備されることによって、建造物等の 数の維持及び向 価値が一層高まるとともに、既に整備が完了している新御殿跡などの歴史的 上に寄与する理 建造物と一体となった良好な景観形成が図られ、歴史的風歌の維持及び向上 由 1292 -



(P310) (P310)	新	旧
を活用し、実施しているお学体験や投扇型との日本文化の体験プログラム の磨き上げや甲冑体験等の新規メニューの開発、実施主体である市民ガイド の育成を行い、文化の離末、外国人観光客の満足度の向上、滞在時間の長期 化を図る。 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	重点区域名称 松代・若穂川田地区 事業番号 Mx25 事業名 日本文化体験プログラム開発事業 (松代地域) 事業主体 長野市 事業期間 平成 30 年度 ~令和元年度 支援事業名 歴史的風政活用国際観光支援事業 事業箇所 第25 第	(P310)
上に寄与する理 - 関係的な利活用を促進するための環境整備を行うことで歴史 - 上に寄与する理 - 拠点とする等、積極的な利活用を促進するための環境整備を行うことで歴史 - 的風致の維持及び向上に寄与する。	を活用し、実施しているお等体験や投扇興などの日本文化の体験プログラムの磨き上げや甲冑体験等の新規メニューの開発、実施主体である市民ガイドの育成を行い、文化の継承、外国人観光客の満足度の向上、滞在時間の長期化を図る。 投扇興体験 (イメージ) お等体験 (イメージ) 事業が歴史的風 善光寺御開帳における回向柱の奉納ルートには歴史的建造物が多く残り、 数の維持及び向 地域固有の風情や情緒を醸し出している。そのような歴史的建造物を観光の	を活用し、実施しているお箏体験や投扇興などの日本文化の体験プログラムの磨き上げや甲冑体験等の新規メニューの開発、実施主体である市民ガイドの育成を行い、文化の継承、外国人観光客の満足度の向上、滞在時間の長期化を図る。
- 312 -	上に寄与する理 機点とする等、積極的な利活用を促進するための環境整備を行うことで歴史 由 的風数の維持及び向上に寄与する。	上に寄与する理 拠点とする等、積極的な利活用を促進するための環境整備を行うことで歴史 由 的風致の維持及び向上に寄与する。





新 (P317) (P3 ⁻	*
正点区域名称 事業者 「殿工北村喜代松」制作の屋台等保存・公開活用事業 事業主体 要求 長野市 事業期間 平成 25 年度〜令和 4 年度 市単独事業 令和元年度・歴史的風發活用国際観光支援事業 事業箇所 事業 要、 市年 次化財 (工芸品) である「影工北村喜代松」制作の神楽・屋台を保存 するとともに、その木地を生かした「一木彫り」による透かし彫りの館や唐獅子、牡丹など優北た技術の情報発信を行う。 また、当館ホームページの多言語化等、積極的な情報発信を行う。	重点区域名称 鬼無里地区 事業者 別 事業名 彫工北村事代松」制作の屋台等保存・公開活用事業 事業主体 事業 平成 25 年度~平成 24 年度 下車独事業 事業箇所 事業機所 鬼無里ふるさと資料館 市有形文化財(工芸品)である「彫工北村事代松」制作の神楽・屋台を保存するとともに、その木地を生かした「一木彫り」による透かし彫りの簡や唐獅子、牡丹など優れた技術の情報発信を行う。

▮新∣	旧対	昭	耒

新	IΒ
(P329)	(P327)
資料編	資料編
−国・県・市指定等文化財一覧−	−国・県・市指定等文化財一覧−
(<mark>令和 2</mark> 年(<mark>2020</mark>) 1 月現在)	(平成 31 年(2019) 1 月現在)
※指定区分別の文化財件数一覧は、46 頁参照	※指定区分別の文化財件数一覧は、46 頁参照
- 329 <i>-</i>	- 327 -

		新							旧			
31)						(P329)						
	 ③国指定等文化財 種別 内部 有形公比財 国宝 無必 	No. 落 終	所有者(管理者) 善光寺	所 在 地 元善町	指定等年月日 昭和28年3月31日		○国指定等種 別 有形文化財 国	内积	No.	所有者(管理者) 善光寺	所 在 地 元警町	指定等年月日 昭和28年3月31日
	配金物 史 蘇	2 医川康合种大生原价值和1 校 3 费力生工件 4 费力性工程所值和1 种 的编辑 5 其相信重显 所和1 到 的编辑 6 其相信重显 所和1 到 的编辑 7 目相由操作定士度 9 经工程的 工程总律 9 经工程的 工程总律 10 经工程的 工程总律 11 经工程的 工程总律 12 长途的环境中经由未过回 14 经工程的现在分词 15 长途的环境中经由未过回 16 经营业工程的编辑 16 大途的现在分词 16 大途的工程是一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	及室中 長野市 の集計性 の集計性 を表示 を大き を表示 を表示 を表示 を表示 を表示 を表示 を表示 を表示	入山 元潔財 元潔財 元海財子 必付月初代 化付月初代 在付月初代 元海財子 元海財子 元海財子 元海財子 元海財子 元海財子 元海財子 元海財子	開発11年9月18日 原発の事業月20日 原発の事業月20日 原発の事業月20日 原発の事業月20日 原発の事業月20日 原発の1年第月20日 原発の1年第月20日 原発の1年第月20日 原発の1年第月20日 原発の1年第月30日 対理の1年3月35日 対理の1年3月35日 対理の1年3月16日 開発の1年3月16日 開発の1年3月16日 開発の1年3月16日 開発の1年3月16日 大型3年3月35日 大型3年3月35日 大型3年3月35日 大型3年3月35日 大型3年3月35日 大型3年3月35日 大型3年3月35日 大型3年3月35日 大型3年3月35日 大型3年3月35日 大型3年3月35日 大型3年3月35日 日間1日第月35日 同発の1年3月35日 日間1日第日35日 日間1日第日		配合物 交	工套品 審 斯 羅北海科	□ 新山原の神社工業的特別。1 を □ 書店を工作 □ 書店を工作 □ 要の作品を □ 異可能変態 所述が、1 回 の機能 □ 異可能変態 所述が、1 回 の機能 □ 異可能変態 (大学・学的) □ 可能力を対した。 一型の ・ 一型の を ・ 一型の で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ 一型の で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・	長国市 長期市 白型和市 清水市 大文章 香化中 世際記 中 世際記 市 世際記 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市	入山 ・ 元朝市 ・ 元朝市 ・ 元朝市 ・ 元前市 ・ 元市 ・ 元市 ・ 元市 ・ 元市 ・ 元市 ・ 元市 ・ 元市 ・ 元市 ・ 元 ・ 元 ・ 元 ・ 元 ・ 元 ・ 元 ・ 元 ・ 元	
	更各文化財 性性 不	8 39 高岡の小豆焼き行事	保料高間区	が 岩護保料高間区 戸隠戸障字里光社の全 変並びに字中社、字宝 光社重、字宝光社酉、 字室前林、字向林、字 東谷及び字上地原の各 一郎	学成8年11月28日 * 学成29年2月23日		既俗文化財 紀 デ 財 伝統的建造 重	級企成等の排價を購 べき無形の医俗文化 要伝統的建造物群保 地区	39 高国の小豆焼き行事 40 是斯中戸陽伝統的建造物部保存地区	保料高間区	若獲保科高間区 戸障戸障字室光社の全 域金び以字中社、字室 光社東、字室光社園、 字室前林、字向林、字 東谷及び字上泡原の各 一部	学成8年11月28日
	東東京作品 特別 工房品 原因 988	1 辨古某色中書老允古業集回 班出港等等 在公司本等等也四本等等也既無比領司 五 五 5	北町美術館 個人 大助選 審光寺 審光寺 北野美術館	若獲施内 四尾硬即 元論町 元論町 主書町 若衛所内	総物 10 年 12 月 13 日 総称 20 年 4 月 37 日 総称 12 年 10 月 1日 総称 12 年 10 月 1日		重要美術品	絵頭 工芸品 建選 書幹	1 植木等色中毒作名名集角図 組成學集 在此去的本等自由系称集体抵抗抗损回 2 新作用等等。 2 新作用等等。 6 新术等等的服务 8 新作用等等。 8 新作用等等。 8 新作用等等。 8 新作用等等。 8 新作用等等。 8 新作用等等。 8 新作用等等。 8 新作用等等。 9 新作用等等。 9 新作用等等。 9 新作用等。 9 有性, 9 有性 有性 1	北斯美術館 個人 大物道 養光寺 北斯美術館	智慧總内 西尾膜節 元韓町 元韓町 若難徳内	報刊 10年12月13日 昭和 25年4月27日 昭和 15年10月1日 昭和 15年10月1日 昭和 15年10月1日 昭和 15年1月3日 昭和 25年1月3日 昭和 11年9月12日
		- 331	-						- 329 -			

(P332)	新								IB						
P332)		<i>ላ</i> ን I				(D220)			<u> </u>						
	②県指定文化財 度 別 方 有形文化対 集至 施金粉		大衛建 開定坊 正統時 提展寺 清水寺 正法寺 进谷寺 此至果 王依此宠命神社 個人		開発等4日 関サ3年7月2日 関サ3年7月2日 関サ3年7月2日 同サ4年10月3日 同サ4年10月3日 同サ4年10月3日 同サ4年10月3日 同サ4年10月3日 同サ4年10月3日 同サ4年10月3日 日野4年10月3日 日野4年11月3日 日野4年11月3日 日野4年11月1日 日野4年11月1日 日野4年11月1日 日野4年11月1日 日野4年11月1日 日野4年11月1日 日野4年11月1日 日野4年11月1日 日野4年11月1日 日野4年11月1日 日野4年11月1日 日野4年11月1日 日野4年11月1日 日野4年11月1日 日野4年11月1日 日野4年11月1日 日野40年11月1日 日野40年11月1日 日野40年11月1日	(P330)	②県指定文化 展 有形文化	方 家 地名特 地名特 柏 田 形 利		新 新社社療 門、附取締奪色 門 西 政 所称 数 政 所称 数 大 の の の の の の の の の の の の の	所在卷(肾融卷) 那江原合种社 排力神社 大海寺 林正寺 積久 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在	新 在 地 入山 戸係祖山 松付町衛駅 松付町衛駅 松付町衛駅 松付町衛駅 松付町衛駅 松付町衛駅 松付町衛駅 松付町衛駅 松付町衛駅 大上を履業所 松付町衛 を大町電路 松付町衛 を大町電路 を大町電路 を大町で を大 を大町で を大町で を大町で を大町で を大町で を大町で を大町で を大町で を大町で を大 を大 を大 を大 を大 を大 を大 を大 を大 を大	施定等月日 報節が年月15日 報節が年月15日 報節が年月15日 報節は年月15日 報節は年10月3日 報節は1年10月3日 報節は1年10月3日 報節は1年10月3日 現際は1年10月3日 現際は1年10月3日 現際は1年10月3日 理能が1年10月3日		
	妻 財	27 真田家文書	長野市	真田宝物館	昭和 47 年 4 月 27 日			書 財	27 真田家文書		長野市	真田宝物館	昭和47年4月27日		
	考古資	28 戸隠山顕光寺流紀并序 科 29 伝川柳将軍駅古墳出土品	戸随神社 布制神社	戸隠神社 市立博物館	平成7年2月16日 昭和49年1月17日			考古資料	28 戸隠山獺光寺流紀并 29 伝川柳将軍獄古墳出	土品	戸隠神社 布制神社	戸隠神社 市立博物館	平成7年2月16日 昭和49年1月17日		
	医俗文化財 無形民俗文化財	30 小正月関係資料コレクション 31 長谷及び魅のドンドヤキ 32 芦ノ尻の道祖神祭り	長斯市 長谷第3、越1·2·3·4 常会 芦ノ民道祖神祭保存会	市立博物館 篠ノ井塩崎 大岡丙	学成30年9月27日 学成7年2月16日 学成9年8月14日		民俗文化財 有用 無用	杉民俗文化財 杉民俗文化財	30 小正月隣保資料コレ 31 長谷及び越のドンド 92 芦ノ尻の道祖神祭り 33 戸陽神社太々神楽	クション	長野市 長谷第3、越1·2·3·4 常会 芦ノ民道祖神祭保存会	市立博物館 篠ノ井塩崎 大岡丙	平成30年9月27日 平成7年2月16日 平成9年8月14日		
		33 戸隠神社太々神楽 34 犀川神社の杜煇火	戸隠神社 曜川神社の杜煙火保存	戸隠 安茂里	学成 27 年 2 月 19 日 学成 29 年 3 月 16 日				33 戸隠神社太々神楽 34 摩川神社の杜煙火		戸隠神社 犀川神社の社煙火保存	戸隠 安茂里	平成 27 年 2 月 19 日 平成 29 年 3 月 16 日		
	記念物 史 跡	35 佐久間象山宅跡	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	松代町松代	昭和35年2月11日		紀念物 史	路生	35 佐久間泰山宅跡		接 長野市	松代町松代	昭和35年2月11日		
		 36 管間王塚古墳 37 桑根井空塚 	個人	松代町東条 松代町豊栄	昭和40年2月25日 昭和40年2月25日				36 管間王塚古墳37 桑根井空塚		個人	松代町東条 松代町豊栄	昭和 40 年 2 月 25 日 昭和 40 年 2 月 25 日		
		38 戸陽神社信仰遺跡	戸陽神社	戸隠中社・奥社・宝 社	Sec. 1992. 11 No. 14				38 戸陽神社信仰遺跡		戸陽神社	戸陽中社・奥社・宝光 社	200 00 00		
	名 騎	39 教之萬據跡 40 奥德花峡谷	野県、長野市	信州斯町牧野島 鬼無里泉裾花	昭和41年3月31日 学成2年2月19日			脐	39 秋之島掃跡 40 奥福花峡谷		野県、長野市	信州新町牧野島 鬼無里奥梅花	昭和41年3月31日 平成2年2月19日		
	天然配念物	41 真島のクワ 42 豊岡のカツラ		真島町真島 戸隠豊岡	昭和37年9月27日 昭和37年2月12日		天然	张記念物	41 真島のクワ 42 豊岡のカツラ		個人 本願寺長野別院	真島町真島 戸隠豊岡	昭和 37 年 9 月 27 日 昭和 37 年 2 月 12 日		
		43 新井のイチイ 44 象山のカシワ	長野市	鬼無里新井 松代町西条	昭和37年7月12日 昭和43年3月21日				43 新井のイチイ 44 象山のカシワ		新井・別府区 長野市	鬼無里新井 松代町西条	昭和37年7月12日 昭和43年3月21日		
		46 戸随神社奥社社兼 46 塚本のピャクシン	戸隠神社 個人	戸陽奥社 岩棚川田	昭和 48 年 3 月 12 日 昭和 48 年 9 月 13 日				45 戸陽神社奥社社職 46 坂本のビャクシン		戸陽神社 個人	戸隠奥社 岩穂川田	昭和48年3月12日 昭和48年9月13日		
		47 深谷沢の蜂の巣状風化岩	鬼無里町区	鬼無里深谷沢	昭和62年8月17日				47 探谷沢の蜂の巣状風	化岩	鬼無里町区	鬼無里深谷沢	昭和62年8月17日 平成4年2月20日		
		48 大柳及び井上の枕状溶岩49 戸陽川下のシンシュウゾウ化石	個人 長斯市	若獲線內 戸隱地質化石博物館	学成4年2月20日 学成6年2月17日				48 大柳及び井上の枕状 49 戸隠川下のシンシュ	ウゾウ化石	長野市	戸陽地質化石博物館	平成6年2月17日		
		50 奥裾花自然園のモリワオカ゚xx繁殖地 51 つつじ山のアカシデ		鬼無里臭裙花 書新町川谷	学成 12 年 9 月 21 日 学成 15 年 9 月 16 日				60 奥棚花自然園の6978 61 つつじ山のアカシデ	f"x+繁殖地	長野市	鬼無里奥德花 書斯町川谷	平成12年9月21日 平成15年9月16日		
		52 山穂刈のクジラ化石	長斯市	信州斯町化石博物館	昭和54年12月17日				52 山線刈のケジラ化石		長斯市	信州新町化石博物館	昭和54年12月17日		
		68 東沢の絶縁セイウチ化石 54 菅沼の絶縁セイウチ化石	長野市 長野市		学成10年1月11日 学成19年1月11日				63 裏沢の絶滅セイウチ 54 管沼の絶滅セイウチ		長野市 長野市	信州新町化石博物館 信州新町化石博物館	平成10年1月11日 運搬19年1月11日		
		56 大口沢のアシカ料化石 66 日下駅のスギ	共野市	信州新町化石博物館	学成19年1月11日				56 大口沢のアシカ料化	石	共 野市	信州新町化石博物館	平成19年1月11日 昭和37年7月12日		
			大内山神社	中条日下野	昭和 37 年 7 月 12 日				S6 日下駅のスギ		大内山神社	中条日下野			

<u>新</u> 4)	
"	
## 20	(P332) The content of the content

					IB							
39)		新				(P337)			114			
	(基)	学 駅 16. 本 年 第 10. 任立性化士 土 里 10. 任立性化士 土 里 11. 大小文化中田上線 12. 大小文化中田上線 13. 大小文化中田上線 14. 新原本 中田川県 15. 加速な仕上線 16. 加速な仕上線 17. 加速な仕上線 17. 加速な仕上線 17. 加速な仕上線 18. 加速な仕上線 19. 大大の角線 19. 加速なしの角組の角間 19. 大大の角線 19. 大大の角線 19. 大大の角線 19. 大大の角線 19. 加速なしの角組の角間 19. 大大の角線 19. 大大の角線 19. 大大の角線 19. 加速なしの角組の角間 19. 大大の角線 19. 大いの角線 19. 大いの角線	別等目的会会 様人	能付實的軟件 能付實的軟件 能付實的軟件 能付實的軟件 表表質的 形成了 能可可的 能付實的軟件 能付實的 能付實的 能 使 可 能 性 可 能 性 可 的 性 性 可 的 性 性 可 的 性 性 可 的 性 性 可 的 性 性 可 的 性 可 的 性 可 的 性 可 的 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可	開発性利用 日 学校13年1月 9 日 学校23年1月 9 日 学校23年9 月 10 日 学校23年9 日 17 日 日 学校23年9 日 17 日 学校23年9 日 17 日 日 学校23年9		型原	后,除物组等(64	15 1	所有者 (學趣者) 然外 (學生物) 然外 (學生物) 然大 (學生) 如 (新 第 第 第 第 第 2	製物学月日 ・
		- 339 -							- 337 -			

新	IB
(奥付)	(奥付)
長野市歴史的風致維持向上計画 発 行 長野市	長野市歴史的風教維持向上計画 発 行 長野市
発行日 令和2年 月 日 編 集 長野市 都市整備部 都市政策課 歴史的まちなみ整備室 長野市 教育委員会事務局 文化財課 〒 380-8512 長野市大字祗賀緑町 1613 番地 電話 026-226-4911 (代表)	発行日 平成 31 年 3 月 31 日 編 集 長野市 都市整備部 都市政策課 歴史的まちなみ整備室 長野市 教育委員会事務局 文化財課 〒 380-8512 長野市大字鶴賀緑町 1613 番地 電話 026-226-4911 (代表)